

空気をデザインする会社



第 77 期 中間期

2025.04.01 – 2025.09.30

BUSINESS REPORT

新晃工業株式会社

証券コード 6458

株主の皆様へ



株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご高配を賜わり厚くお礼申しあげます。

さて、当社第77期中間期（2025年4月1日から2025年9月30日まで）の営業の概況についてご報告申しあげます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、賃上げと投資が牽引する成長型経済の実現を目指すなか、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、国際的な通商政策の動向が国内産業に影響を及ぼすなかで、企業収益の改善に足踏みが見られるなど、先行き不透明な状態が続いております。

当業界におきましては、大型再開発を含むビル空調や国内製造拠点等に納める産業空調、データセンター投資などの堅調な需要を受け、管工事設備工事会社の受注高は高水準で推移しており良好な事業環境が続きました。一方で、建設業・物流業における働き方改革や建設費の高騰、国際的な通商政

策の動向を受け、国内の建設市場では工事案件の長工期化や投資計画見直しといった影響が現れ始めており、今後の市場動向は慎重な見極めが必要と考えております。

こうした状況下、当社グループは、2027年3月期を最終年度とする中期経営計画「move.2027」を前期からスタートさせ、資本コストと株価を意識した経営に取り組んでおります。本中計では、目標とする経営指標として従来の連結売上高・連結営業利益に加えROE・PBR等を新たに設定し、資本コスト経営を事業運営の軸としていくことを明示しております。こうしたなか、生産プロセスのDX化・効率化による生産能力増強の取り組みのほか、中計ターゲット市場の攻略のための販売施策についても強化を進めてまいりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

■ 日 本

空調機器の販売が堅調に推移したほか、空調設備工事・メンテナンスの旺盛な需要獲得に努めた結果、売上高は

当中間期の連結業績概要

■ 売上高

25,878 百万円 | 前年同期比
6.9%増

■ 経常利益

3,883 百万円 | 前年同期比
0.6%減

■ 中間配当金

20.0 円 | 前年同期比
2円増

■ 親会社株主に帰属する中間純利益

2,611 百万円 | 前年同期比
16.8%減

■ 1株当たり中間純利益

37.67 円 | 前年同期比
5.05円減

前期の期首に株式分割（1:3）が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益および中間配当金の前年同期比を算定しております。

22,490百万円（前年同期比4.6%増）となりました。利益面におきましては、価格改定の定着や製品・サービスの付加価値向上に取り組んだものの、人件費・物流費等の増加により、セグメント利益（営業利益）は3,530百万円（前年同期比3.3%減）となりました。

■ アジア

中国では、景況感の悪化や不動産市場の停滞に伴う影響を受けるなか、事業環境の厳しさと不透明感が増しております。こうした状況下、当中間連結会計期間におきましては、空調機器の販売量増加により、売上高は3,423百万円（前年同期比26.2%増）となりました。利益面におきましては、機器販売の増収に伴う利益増加に加え、工事案件の利益計上が進んだことにより、セグメント利益（営業利益）は32百万円（前年同期はセグメント損失112百万円）となりました。

この結果、当社グループの売上高は25,878百万円（前年同期比6.9%増）となりました。利益面におきましては、営業利益は3,576百万円（前年同期比0.4%増）、経常利益は3,883百万円（前年同期比0.6%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は2,611百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

以上の業績等を踏まえ、当中間期の配当金につきましては1株につき20円といたしました。なお期末配当金（予想）は1株につき30円、年間配当金（予想）は1株当たり50円でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申しあげます。

2025年12月

末永聰
代表取締役社長

通期の見通し

■ 売上高

58,000百万円（前期比1.7%増）

■ 経常利益

10,700百万円（前期比0.8%増）

■ 期末配当金

期末配当（予想） 30.0円

■ 親会社株主に帰属する当期純利益

7,400百万円（前期比5.5%減）

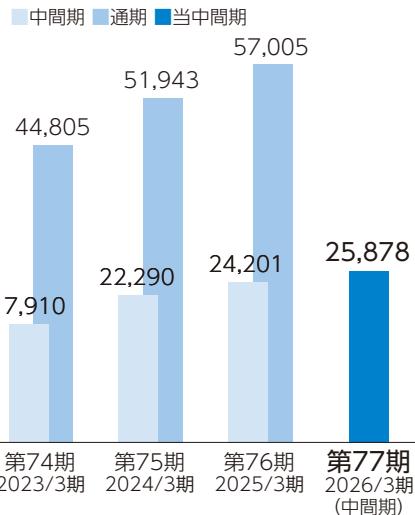
■ 1株当たり当期純利益

104.66円

連結財務ハイライト

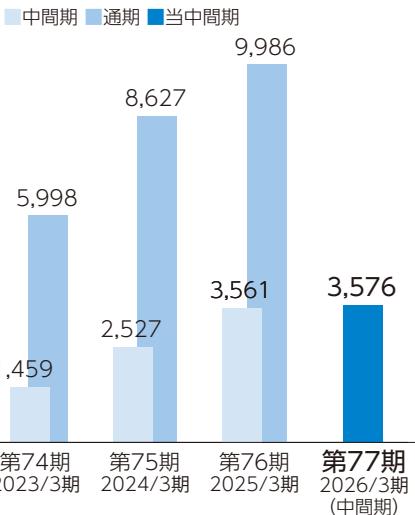
売上高

(単位:百万円)



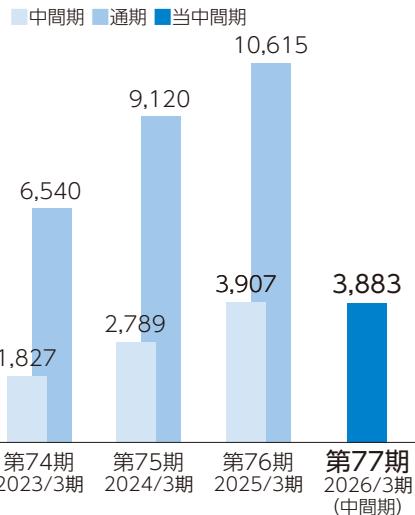
営業利益

(単位:百万円)



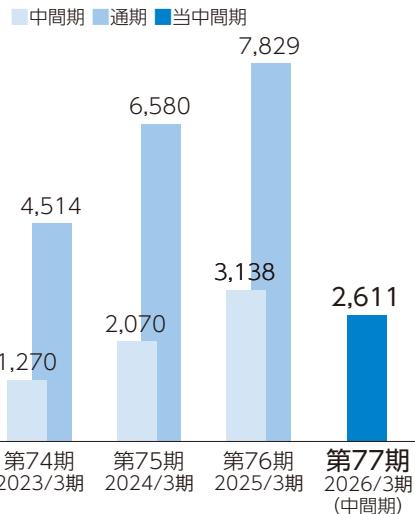
経常利益

(単位:百万円)



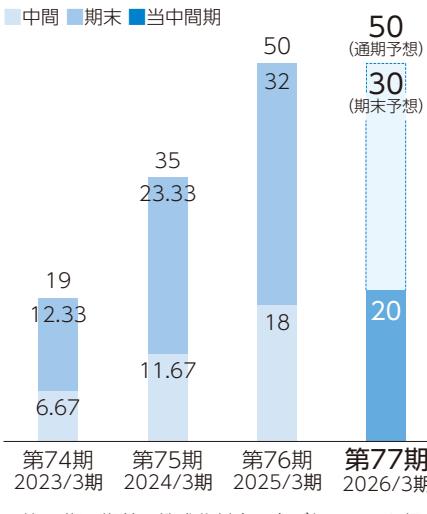
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



1株当たりの配当金

(単位:円)



▼中期経営計画、第三者機関レポートなど、当社のIR情報に関する詳細は、こちらからご覧いただけます。



<https://www.sinko.co.jp/ir/>

※第74期の期首に株式分割(1:3)が行われたと仮定して、1株当たりの配当金を算定しております。

情報
発信

体育館空調システム「そよ風アリーナ」の販売に注力しています

当社は、中小規模の施設向け空調の市場開拓の一環として、体育館空調システム「そよ風アリーナ」の販売に注力しています。

全国の公立小中学校の体育館には、避難所設営時の防寒防暑・感染症対策や体育の授業での熱中症対策として、空調設備への新たな需要が見込まれています。

「そよ風アリーナ」は、標準装備の換気機能を「避難所モード」に切り替えることで大量の換気が可能となり、また、空調機本体を館外に、専用吹出口を館内高所の壁沿いの通路の下に設置することで、静寂性と柔らかな気流を実現、既設の体育館にも容易に後付けできるのが特長です。

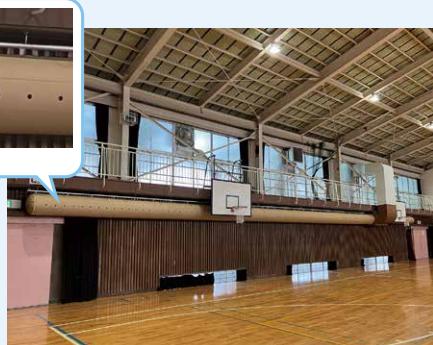
2025年7月には、当社神奈川工場が所在する神奈川県秦野市との災害時応援協定に基づき、市内の未広小学校に「そよ風アリーナ」を設置し、導入効果やランニングコストなどを検証する実証事業を開始しました。

また、2025年度中に、「そよ風アリーナ」の体感施設を神奈川工場内に開設する予定です。

当社グループは、今後とも、社会課題の解決や地域社会との連携に積極的に努めてまいります。



専用吹出口



▲「そよ風アリーナ」施工事例（体育館内）

情報
発信

「海外人財活用プロジェクト」を推進しています

当社グループでは、海外の優秀な人財の採用を強化し、入社後の活躍を支援することを目的として、2025年3月、グループ4社が連携して「海外人財活用プロジェクト」を立ち上げました。

本プロジェクトの一環として、ベトナムでは、ハノイ工科大学において、「越日スペース」(日本企業で活躍できるよう、日本語や日本の企業文化などを学習する施設)の建設を支援しており、2025年6月、同施設の着工式に参加しました。

また、台湾においては、冷凍空調分野の人財育成に向け、国立台北科技大学とインターーンシップの連携に関する覚書を締結し、同じく2025年6月に、調印式に参加しました。

当社グループは、今後とも、海外の優秀な人財を獲得することにより、新たな企業価値の創出を目指してまいります。



「越日スペース」着工式 ▶

写真提供：
ハノイ工科大学



◀ インターーンシップの連携に関する覚書調印式
写真提供：
国立台北科技大学

会社の概要

(2025年9月30日現在)

商 号	新晃工業株式会社 (SINKO INDUSTRIES LTD.)
設 立	1950年6月16日
資 本 金	5,822百万円
事業 内容	空調機器の製造・販売
従 業 員 数	749名 (連結ベース 1,740名)

取 締 役

(2025年9月30日現在)

代表取締役社長兼社長執行役員	末 青 谷	永 口	徳 武	聰 治
代表取締役副社長兼副社長執行役員	青 田	田 口	智 井	治 則
取締役兼専務執行役員	藤 谷	道 端	端 德	明 昭
取締役兼専務執行役員	藤 井	安 達	達 美	昭 奈
取締役兼常務執行役員	道 端	安 達	野 伸	一 子
取 締 役 役	安 達	平 福	伊 津 伸	美 奈 子
取 締 役 役	平 福	佐 北	田 雅 殿	一 子
取 締 役 役	佐 北	水 村	伊 津 伸	雅 一
取締役常勤監査等委員	北 殿	中 生	田 雅 殿	生 一
取締役常勤監査等委員	水 村	中 生	伊 津 伸	健 一 郎
取締役監査等委員	中 生	越 栄	川 善 越	善 雄
取締役監査等委員	越 栄	美 子	栄 美 子	美 子

(注) 取締役 安達美奈子、平野伸一、福田伊津子、水村健一郎、中川善雄および生越栄美子は、社外取締役であります。

株主メモ

事 業 年 度 4月1日から翌年3月31日まで

期 末 配 当 金 3月31日

受 領 株 主 確 定 日 9月30日

中 間 配 当 金 每年6月

受 領 株 主 確 定 日 3月31日

定 時 株 主 総 会 每年6月

株 主 名 簿 管 理 人 三菱UFJ信託銀行株式会社

特 別 口 座 の 口 座 管 理 機 関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

同 連 絡 先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

TEL 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場

公 告 の 方 法 電子公告により行う

公告掲載URL <https://www.sinko.co.jp>

(ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告) をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株式の状況

(2025年9月30日現在)

発行可能株式総数	239,550,000株
発行済株式の総数	77,373,705株
株主数	24,587名

■ 所得者別株式分布状況



■ 大株主

株 主 名	持 株 数	持 株 比 率
株式会社明晃	13,521 千株	19.49 %
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,467	10.76
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505025	4,944	7.12
ダイキン工業株式会社	4,050	5.83
株式会社三菱UFJ銀行	2,231	3.21
日本生命保険相互会社	1,864	2.68
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,569	2.26
新晃持株会	1,136	1.63
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE 009-016064-326 CLT	1,032	1.48
エフホールディングス株式会社	900	1.29
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE UKAI AIF CLIENTS NON LENDING 10PCT TREATY ACCOUNT	900	1.29

(注) 当社は、自社株式8,007千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して算出しております。なお、自己株式には、役員報酬BIP信託および株式付与ESOP信託が保有する当社株式947千株を含んでおりません。

株 主 優 待 每年3月31日現在、保有期間1年以上かつ300株(株式分割実施前は100株)以上保有の株主様に、保有株式数に応じたご優待品を贈呈いたします。(2024年12月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。)

保有期間	保有株式数	優待内容
1年以上	300株以上 3,000株未満	図書カード1,000円分
	3,000株以上	5,000円相当の当社オリジナル ご優待カタログギフトから一品

(注) 「保有期間1年以上」とは、株主名簿基準日(3月31日および9月30日)の株主名簿に、300株(株式分割実施前は100株)以上の保有を同一株主番号で連続して3回以上記載または記録されることをいいます。